

～新渡戸記念の～

『言葉の院外処方箋』

新渡戸稲造記念センター 長 樋野興夫

第10回「「常識の修養」 ～ 隠れた底流活動 ～」

昨日は、父の日(2020年6月21日)であった。アメリカ在住の娘と孫から「Happy Father's Day」のメールが届いた。涙なくして語れない！ 新型コロナウイルスの感染の長期化を受けて 関心が高まったテーマとして「常識の修養」&「苦勞は自分だけではない」が注目されているようである。医療の地域貢献活動は、本当に大切である。「言葉を糧としている = 対話」&「言葉の院外処方箋 = 純度の高い専門性と社会的包容力 = がん哲学塾」の存在は、時代的要請ではなかろうか！ 「いつの日か、医者の仕事は まったく 隠れた底流活動となるであろう」（新渡戸稲造）。まさに『「知識の道」から「叡智の道」へ』の時代となろう！ 今週末『「がん哲学外来 メディカルカフェ in 世田谷深沢」オープン記念講演会』が企画させている（次ページ）。

がん哲学外来 メディカルカフェ in 世田谷区深沢 オープン記念講演

6/27

(土)

会費
無料!

時間：13:30-16:00 (受付開始13時)

会場：深沢教会 世田谷区駒沢5-13-12

お申し込みは代表の月岡邦彦まで

電話&Fax：03-3703-8400 (平日9~17時)

Eメール：gt_setagayafukusawa@yahoo.co.jp

※あらかじめご予約をお願いします。
※新型コロナウイルス感染予防のため、マスクの着用、
咳エチケット等、ご協力をお願いいたします。

病気であっても
病人ではない。
いい覚悟で生きる
!

がん哲学外来提唱者
順天堂大学名誉教授
樋野興夫先生
をお迎えします!

「がん哲学外来メディカル・カフェ」とは?

順天堂大学名誉教授の樋野興夫先生が提唱するがん患者の対話の場
「メディカル・カフェ」は有志により全国に広がり、
世田谷にも2020年6月にオープンいたします。深沢教会を会場に、
お茶をいただきながら「ホッ」とした気持ちを共有できる場にしていきたいと願います。

次回カフェオープン日

時間：13:00~15:00

会費：300円

7/25
(土)

8/22
(土)

主催：がん哲学外来メディカル・カフェ in 世田谷区深沢
後援：一般社団法人 がん哲学外来
協力：日本キリスト教団 深沢教会